

農村生活体験

- 農家1軒当たり4～5人に分かれて宿泊し、宿泊農家の家族になる、農村生活ありのままの体験です。家族の一員として農作業を手伝い、野菜を収穫して食事を作ったりします。
- 宿泊する農家では、子どもたちをお客さんとしてもてなすのではなく、家族の一員として受け入れます。
- ありのままの生活体験なので、安全を考慮した上で、雨天でも農業体験を行います。
- 体験内容は季節や天候、宿泊する農家によって異なります。

※市内には、公共の宿泊施設が3か所あり、両方に宿泊するプランも提案できます。

宿泊先

分 類		軒 数	受入人数	備 考
農 家	民泊(ホームステイ)	40軒	180人	1軒当たり4～5人宿泊
	民宿	11軒	55人	※H25.3月現在
公共施設		3軒	346人	福島県郡山自然の家、少年湖畔の村、青少年会館



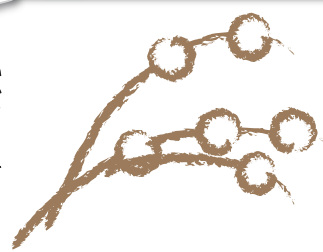
ポイント

- ①農作業やお手伝いをしながら、地域の人たちと自然に触れあうことができます。
- ②イベントではない、本物の生活体験です。そこには新たな発見があります。
- ③毎日食する食べ物が作られている現場で実際に農作業をすることで、食べ物や自然の大切さを知ることができます。



ふるさと体験

自然の恵み豊かなふるさとの宿では、農家のおばちゃんたちに教わりながら、いろいろな体験に挑戦できます。



だんごさし

だんごさしは、農村地域の各家庭で今も行われている正月行事です。だんごさしの飾りになる団子を作って、木の枝に飾ります。だんごの飾りが終わったら作った団子をみんなで食べます。

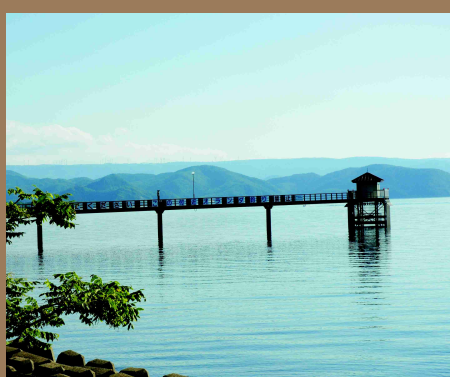
■期間:
1月上旬～1月下旬
■時間:120分



ひょっこり踊り

面をつけて面白おかしく踊る約200年前から伝わる本市の郷土芸能です。この体験では、お面の絵付け体験とひょっこり踊り体験をします。

■期間:通年
■時間:120分



安積疏水の歴史探訪

明治初期、奥羽山脈にトンネルを掘り、猪苗代湖の水を郡山(安積平野)に導きました。それが郡山発展の礎となったことや、先人の知恵と労苦の足跡を訪ねます。

■期間:通年
■時間:120分

おいしい食体験

地元のおいしい野菜や素材を使った料理に挑戦。昔から工夫して食べられてきた郷土料理を楽しく教えてくれます。



漬物作り

じゃがいもを蒸かしてつぶした「じゃがいも床」や、米を使った「三五八床」などの漬物床を作り、その中に季節の野菜を入れて漬物を作ります。

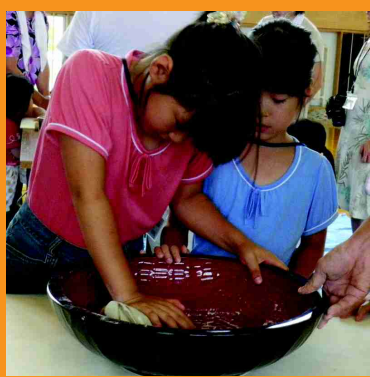
■期間:通年
■時間:120分



もちバイキング

もち米をセイロで蒸し、臼と杵で餅をつき、きなこもちやあんこもちの他に、この地域の郷土食であるキャベツもちや、汁もち、ダイコンもちなどを作って食べます。

■期間:通年 ■時間:150分



そば打ち・うどん打ち

そばの産地、湖南地区では手打ちそば体験をします。また、手打ちうどんを打って豊富な地元野菜をたくさん使った「けんちんうどん」を作ります。

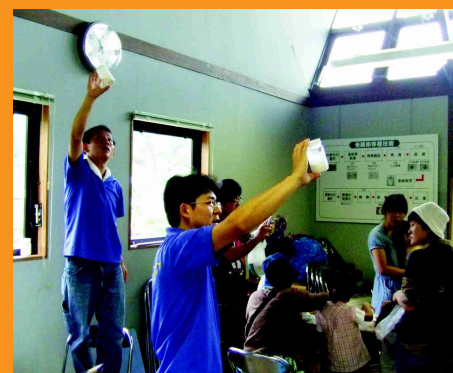
■期間:通年
■時間:180分



流しそうめん

そうめんが流れるように竹で台を作ります。竹を使ってマイ箸も作ります。みんなで食べるそうめんは特別な味です。

■期間:5月下旬～9月上旬
■時間:180分



バター作り

牧場で新鮮な牛乳を使ってバターを作ります。その後は、牧場で動物とのふれあいを楽しんだり、木製遊具など自然の中で遊ぶことができます。

■期間:
4月下旬～11月上旬
■時間:180分



郷土食作り

四季折々に食べてきた郷土食には、もてなしの工夫がいっぱい。調理の基礎を学び、食への興味を引き出します。

■期間:通年
■時間:120分



郷土のお菓子作り

米どころであるこの地域で食べられてきた米粉を使って、かりんとうや、まんじゅうなど郷土のお菓子を作ります。

■期間:通年
■時間:120分